

(3 人と公共交通優先の「歩いて楽しいまち」の実現と市バス・地下鉄の利用促進に寄与する施策)

[単位：千円]

3 人と公共交通優先の「歩いて楽しいまち」の実現 と市バス・地下鉄の利用促進に寄与する施策

6項目 275,800

<都市計画局>

①「歩くまち・京都」の推進 93,300

22年1月に策定した「歩くまち・京都」総合交通戦略は、①既存の公共交通の利便性向上、②歩行者優先のまちづくり、③歩いて楽しい暮らしを大切にするライフスタイルへの転換の3つを柱に、脱「クルマ中心」社会のモデル都市の形成を目指し、人と公共交通優先の「歩くまち・京都」を実現するための88の実施プロジェクトを掲げている。23年度は、以下の事業を推進する。

◆「歩くまち・京都」総合交通戦略の推進 3,000

「歩くまち・京都」総合交通戦略に掲げる88のプロジェクトの実施による効果を多角的な観点から検証するため、公共交通利用者数や自動車の交通量などの指標を設定し、調査、分析を行う。

◆「歩くまち・京都」公共交通ネットワークの連携強化 4,800

公共交通ネットワークの連携により、22年12月から23年3月まで発売する、京都市内共通乗車券「京都フリーパス」について、販売エリアの拡大などの充実を図るとともに、洛西地域におけるバス事業者間の行き先表示の統一に向けた取組をはじめとするバス利便性向上策の推進に引き続き取り組む。

◆「スローライフ京都」^{プロジェクト}大作戦（モビリティ・マネジメントの推進）

30,000

「歩くまち・京都」憲章の普及・啓発、全市民とともに、環境にやさしいライフスタイルを目指すモビリティ・マネジメントの一環として「歩くまち・京都—公共交通マップ地域版」を全戸に配布するほか、メディアを活用し広域的に公共交通利用を促すモビリティ・マネジメント、地域住民や大学、企業等と連携した参加型モビリティ・マネジメント、自動車運転免許更新手続時におけるモビリティ・マネジメント、宿泊観光モビリティ・マネジメントを実施する。

◆「歩いて楽しいまちなか戦略」の推進 17,000

京都の活力と魅力が凝縮した歴史的都心地区（四条通、河原町通、御池通、烏丸通に囲まれた地区をいう。）を中心とした「まちなか」において、人と公共交通優先の「歩くまち・京都」の実現に向け、「歩いて楽しいまちなか戦略」を推進している。

23年度は、四条通の歩道拡幅と公共交通優先化のための詳細設計に着手すると

(3 人と公共交通優先の「歩いて楽しいまち」の実現と市バス・地下鉄の利用促進に寄与する施策)

[単位：千円]

ともに、引き続き、歴史的都心地区において、荷捌きやタクシー等に関する課題解決に向けた対策を検討するほか、細街路の通過交通規制に向けて、住民主体のワークショップによる取組を行う。(23～24年度 詳細設計 28,000千円)

- ◆「歩いて楽しい東大路」歩行空間創出事業 3,000
23年度は「整備基本構想」を策定し、通過交通の周辺道路への分散化など「歩いて楽しい東大路」の整備に向けた課題を解決するため、関係機関や地元住民と継続的な協議、検討を行う。
- ◆京都駅南口駅前広場の整備 26,500
22年度中に策定する「京都駅南口駅前広場整備計画」に基づき、整備の具体化を図るため、23年度は、測量及び予備設計を行う。
- ◆駅等のバリアフリー化の推進 9,000
32年度を目標とする駅等のバリアフリー化の整備に向けた対象駅の選定や年次計画等を取りまとめる「京都市交通バリアフリー全体構想」を策定し、駅等のバリアフリー化を促進する。

[都市計画局 歩くまち京都推進室 TEL 222-3483]

<建設局>

②京都御苑周辺道路の歩行空間改善事業 3,500

今出川通及び烏丸通の京都御苑側の歩道については、歩道が狭く、側溝への転落の危険性が高いため、間伐材を活用した木製の転落防止柵及びデッキを設置する。

23年度は烏丸今出川付近を整備し、24年度以降、順次整備を進める。

[建設局 調整管理課 TEL 222-3568]

③放置自転車対策の強化及び充実 75,000

◆撤去自転車等保管所の増設及び日曜・祝日開所 36,700

地下鉄くいな橋駅付近に、「くいな橋保管所」を整備するとともに、全保管所において日曜・祝日開所を実施し、返還に訪れる市民の利便性の向上を図る。

◆撤去警告看板のリニューアル 38,300

未来まちづくり100人委員会からの提案を基本とし、市内全域の撤去警告看板を、景観に配慮したデザインのものに更新する。

[建設局 自転車政策課 TEL 222-3565]

(3 人と公共交通優先の「歩いて楽しいまち」の実現と市バス・地下鉄の利用促進に寄与する施策)

[単位：千円]

<区政策提案予算>

④下京歩歩（ぼっぼ）塾事業 1,000

「I T活用歩数計」を装着して参加者がウォーキングしたデータをパソコンに取り込み、集計、分析し、大学研究室と連携して科学的根拠に基づいた運動処方を実施する。また、個々人に応じたアドバイスを盛り込んだニュースレターを発行する。

[下京区役所 総務課 TEL 371-7163]

⑤てくてく太秦 1,000

観光資源が点在している太秦天神川界限において、区民自らが地域の魅力を再発見し、ワークショップ等の開催を通じて、住まう人だからこそ知る魅力のスポットを引き出すなど、楽しく安心して歩けるルートを設定するとともに、地下鉄東西線や京福電鉄といった鉄道網を都市の装置として有効活用し、太秦天神川の拠点性を一層高め、地域の活性化と歩くまちの推進につなげる。

[右京区役所 まちづくり推進課 TEL 861-1264]

<交通局>

⑥地下鉄京都駅賑わい創出事業 102,000

京都市内随一の交通の要衝である京都駅周辺の一体的な活性化に資するため、一日当たり10万人以上の乗降客に利用されている地下鉄京都駅のスペースを有効活用し、新たな商業エリアの形成などの大規模な改修を行うことで、より利便性の高い駅とし、地下街との調和も図りながら、地下鉄駅を拠点とした地下エリアに新たな賑わいのある公共空間を創出する。

整備内容 店舗設置 (約600m²)

案内サイン設置, トイレ整備等 (利用者の利便性向上)

整備期間 23~24年度

総事業費 750百万円

[交通局 企画課 TEL 863-5068]